

# TOEIC<sup>®</sup>スピーキングテスト/ライティングテスト DATA & ANALYSIS 2010

2010年度 受験者数と平均スコア

## 〈目 次〉

I 受験者数推移 .....	1
II 公開テストデータ .....	1
III IPテストデータ .....	3
IV 公開テスト(社会人)データ .....	5
V 公開テスト(学生)データ .....	7
VI 公開テスト(全体)データ .....	7
VII IPテスト(企業・団体)データ .....	9
VIII IPテスト(学校)データ .....	12
IX 全体データ .....	13
X Proficiency Level Descriptors 一覧表 .....	14
XI TOEIC <sup>®</sup> スピーキングテスト Pronunciation Level 一覧表 .....	14
XII TOEIC <sup>®</sup> スピーキングテスト Intonation and Stress Level 一覧表 .....	14

TOEIC®スピーキングテスト/ライティングテスト(以下、TOEIC® SWテスト)は国際的な職場環境において、効果的に英語でコミュニケーションをするために必要な、話す、書く能力を測定するテストです。

現在、世界約25カ国で実施されており、日本では個人による受験のほかには2010年度には約120の企業・団体・学校などで採用されており、企業では自己啓発や英語研修の効果測定のほか、新入社員の英語能力測定や、海外要員選抜などにも利用されています。大学では、授業や講座の効果測定、留学後の成果測定のほか、成績評価としても利用されるなどその用途はさまざまです。

TOEIC SWテストはTOEIC®テスト(リスニング、リーディング)とは別に実施され、申込・実施・結果返却の方法が異なりますが、TOEICテストと同様、英語能力の伸長状況の把握、学習目標の設定などにご活用いただけます。

TOEIC SWテストには公開テストと団体特別受験制度(IP: Institutional Program、以下IPテスト)の2つの受験方法があります。公開テストは財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会の定めた日時・場所においてご受験いただくもので、IPテストは企業・団体・学校などで任意に日時・場所を設定の上、ご受験いただくものです。

本資料は、2010年度(2010年4月~2011年3月)のTOEIC SW公開テストおよびIPテスト受験者のデータに基づいております。なお、12ページ「VIII-1 所属学校別受験者数」における受験者数は、実施形態3種(TOEIC®スピーキングテスト・TOEIC®ライティングテスト・TOEIC®スピーキングテスト/ライティングテスト)それぞれの受験者数の合算によるものです。

参考

TOEIC®テストとTOEIC®スピーキングテスト/ライティングテストのスコア比較表

TOEICプログラムでは、TOEICテストとTOEIC® SWテストにより、4つの英語能力(リスニング、リーディング、スピーキング、ライティング)のすべてを直接測定できます。両テストのスコア比較については以下をご参照ください。なお、TOEIC SWテストは、TOEICテスト受験経験の有無やスコアに関わりなく、どなたでもご受験いただけますが、TOEICテストで500点以上の方のご受験をお勧めします。

TOEICテストのスコアレンジ	TOEICテストの平均スコア	スピーキングテストの予測スコア
950 ~ 990	975	170 以上
880 ~ 945	910	160
815 ~ 875	845	150
745 ~ 810	780	140
675 ~ 740	710	130
605 ~ 670	640	120
535 ~ 600	570	110
465 ~ 530	500	100
395 ~ 460	430	90
350 ~ 390	370	80
10 ~ 345	285	70 以下

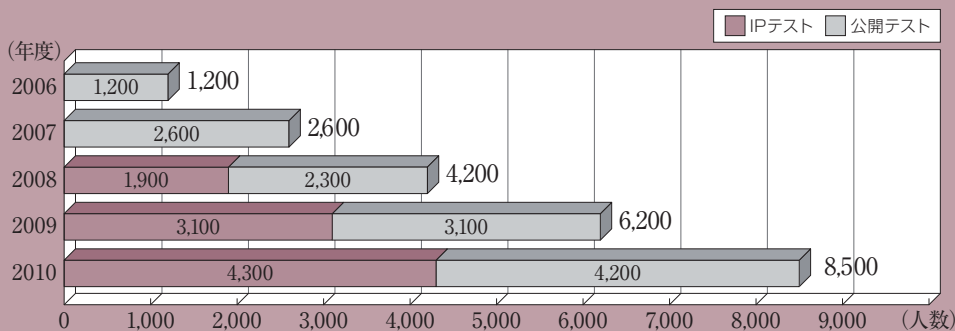
TOEICテストのスコアレンジ	TOEICテストの平均スコア	ライティングテストの予測スコア
960 ~ 990	980	180 以上
890 ~ 955	920	170
825 ~ 885	855	160
760 ~ 820	790	150
695 ~ 755	730	140
625 ~ 690	655	130
560 ~ 620	595	120
495 ~ 555	530	110
425 ~ 490	465	100
360 ~ 420	400	90
350 ~ 355	350	80
10 ~ 345	290	70 以下

スコア比較表をご覧いただく際の注意事項

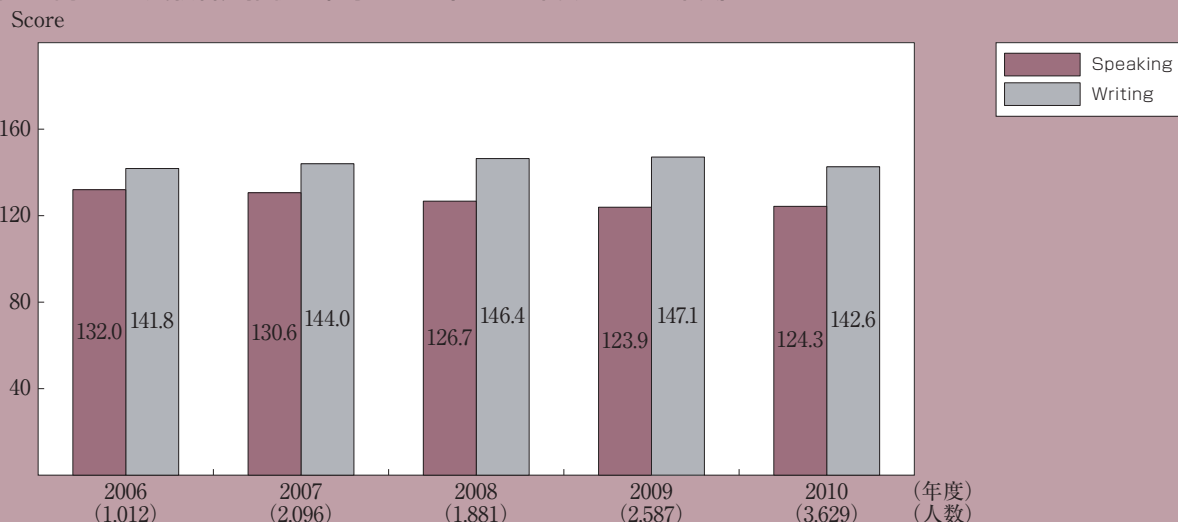
- この「スコア比較表」は、2,064人の日本と韓国の受験者データを基に、TOEICテストのスコアからそれに対応するTOEIC SWテストのスコアをEducational Testing Service (ETS)が予測したものです。本調査は両国からサンプルを抽出しています。対象サンプルは、TOEIC SWテストあるいはTOEICスピーキングテストを2006年12月から2007年3月までの間に受験しており、TOEIC SWテストあるいはTOEICスピーキングテスト受験から12か月以内にTOEICテストを受験しています。
- この比較表の「TOEICテストの平均スコア」は、各「TOEICテストのスコアレンジ」に属する受験者の平均点を示すものです。
- TOEIC SWテストの各スケールは0点から200点です。上記の表でTOEICスピーキングテストでは70点以下と170点以上を、TOEICライティングテストでは70点以下と180点以上のスコアを細かく表示していないのは、検証の結果、これらのスコアレンジにおけるデータは十分に有意なデータとは認められないとETSが判断したためです。
- この比較表は、今回の調査対象(サンプル)となった受験者のデータに基づいて作成されたものであるため、その他の個々の受験者に対しては当てはまらない場合もあります。この比較表はTOEICテストからTOEICスピーキングテスト、TOEICライティングテストの各スコアを予測する目安としてお使いください。リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング能力を正確に把握するための最も有効な方法は、各能力に関連するテスト(TOEICテスト、またはTOEIC SWテスト)を受けて直接その能力を測定することです。

I 受験者数推移 / II 公開テストデータ

I TOEIC SWテスト受験者数推移 (2006年度~2010年度)

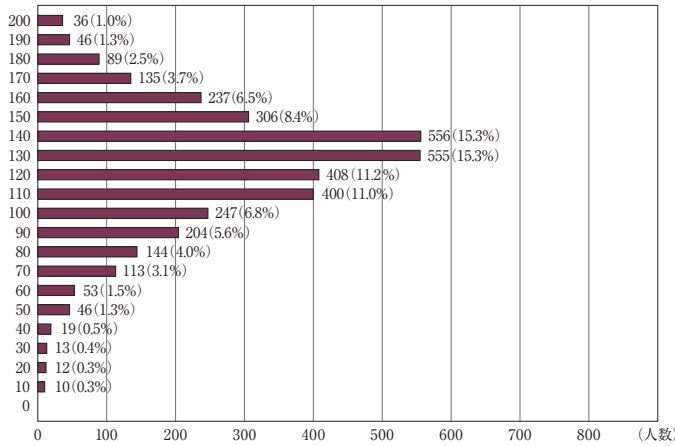


II-1 過去5年間の公開テスト受験者数推移と平均スコア (2006年度~2010年度)

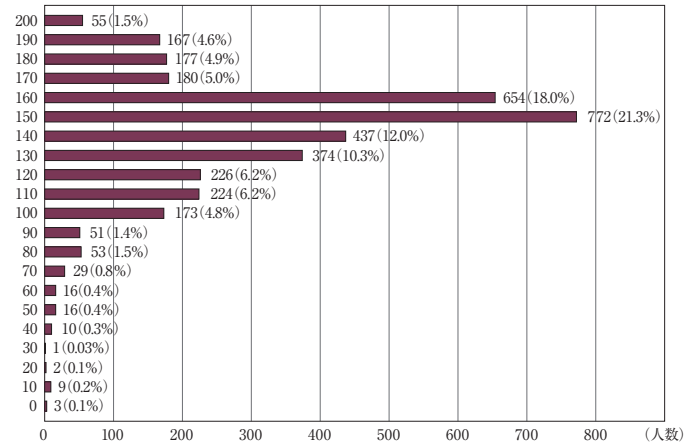


■2010年度公開テスト<全体>

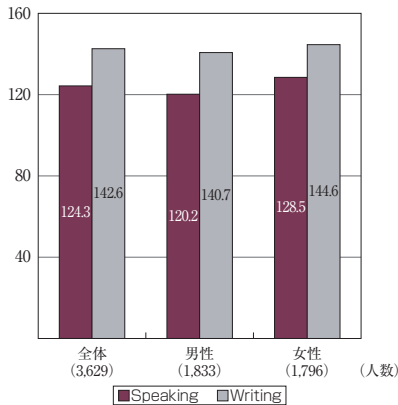
Ⅱ-2 公開テスト<全体> Speaking Score分布(3,629人)



Ⅱ-3 公開テスト<全体> Writing Score分布(3,629人)

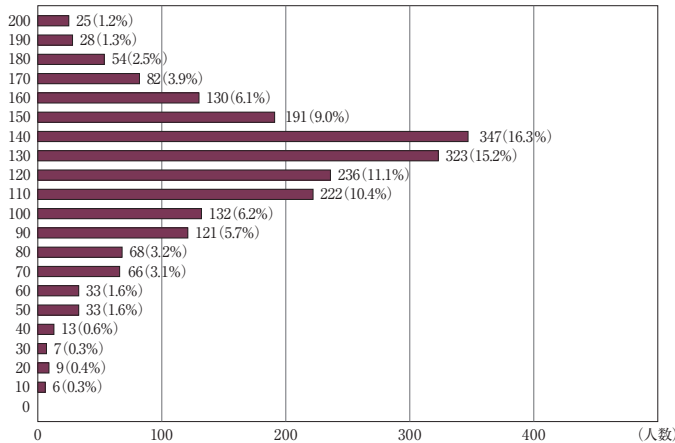


Ⅱ-4 公開テスト<全体> 平均スコア

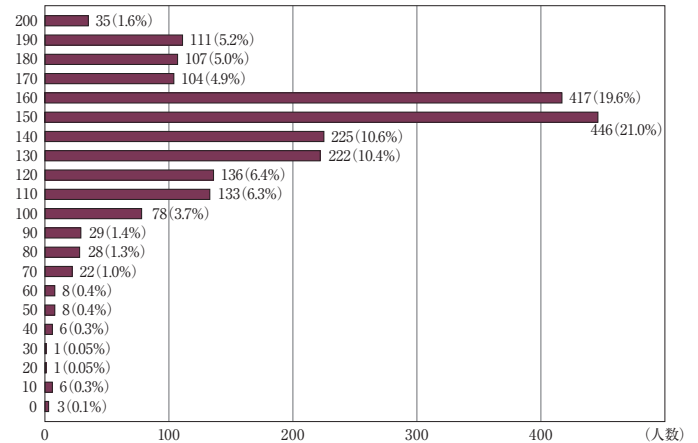


■2010年度公開テスト<社会人>

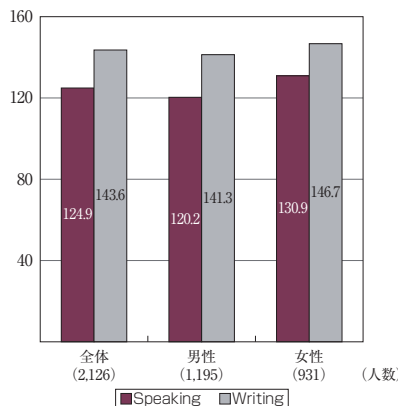
Ⅱ-5 公開テスト<社会人> Speaking Score分布(2,126人)



Ⅱ-6 公開テスト<社会人> Writing Score分布(2,126人)

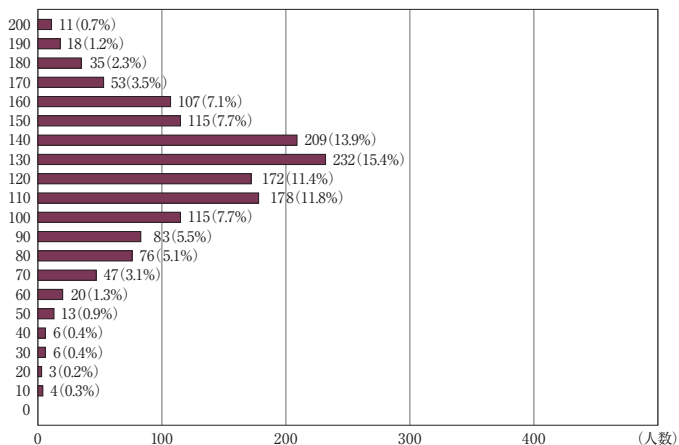


Ⅱ-7 公開テスト<社会人> 平均スコア

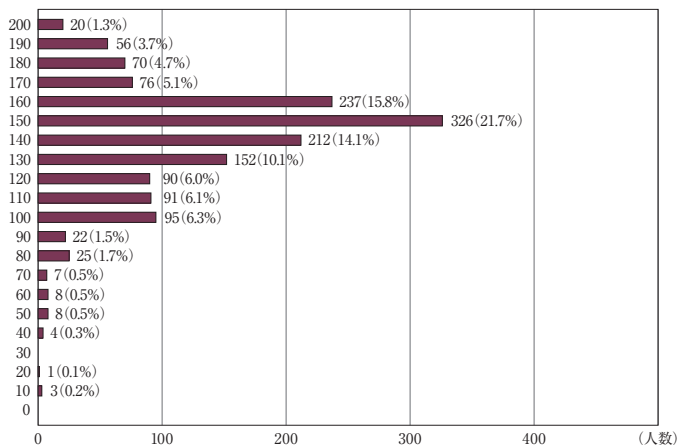


■2010年度公開テスト<学生>

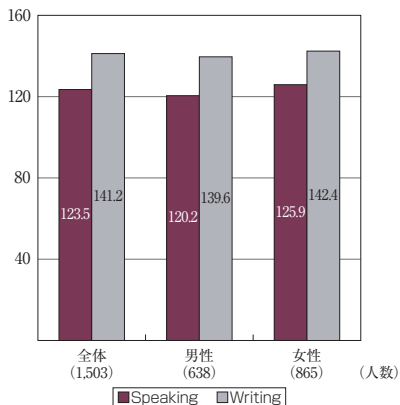
Ⅱ-8 公開テスト<学生>Speaking Score分布(1,503人)



Ⅱ-9 公開テスト<学生>Writing Score分布(1,503人)

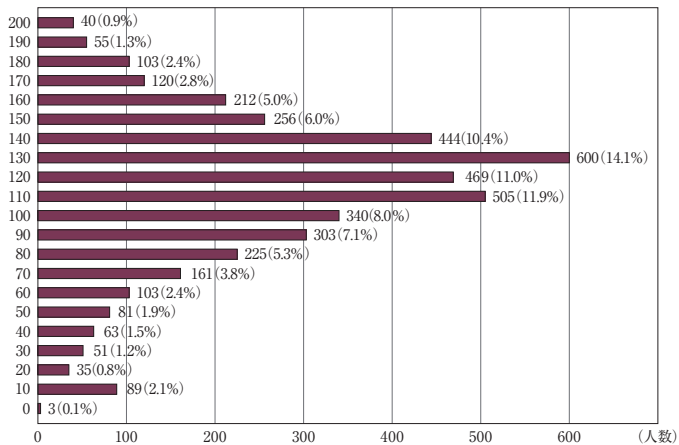


Ⅱ-10 公開テスト<学生>平均スコア

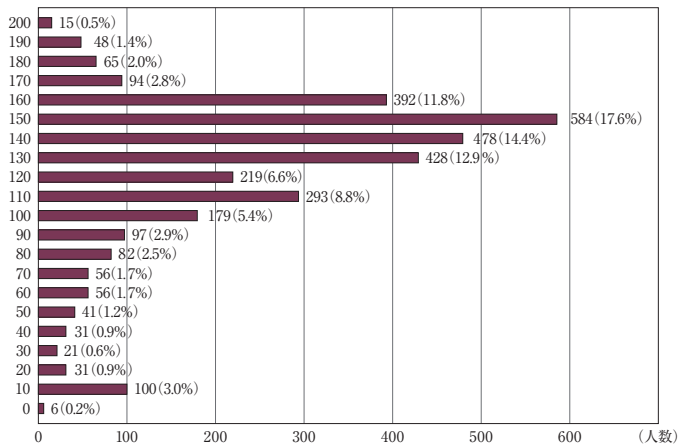


■2010年度IPテスト<全体>

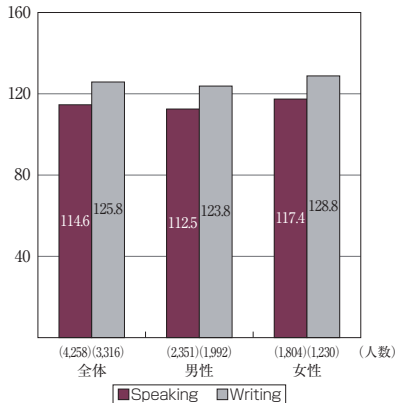
Ⅲ-1 IPテスト<全体>Speaking Score分布(4,258人)



Ⅲ-2 IPテスト<全体>Writing Score分布(3,316人)

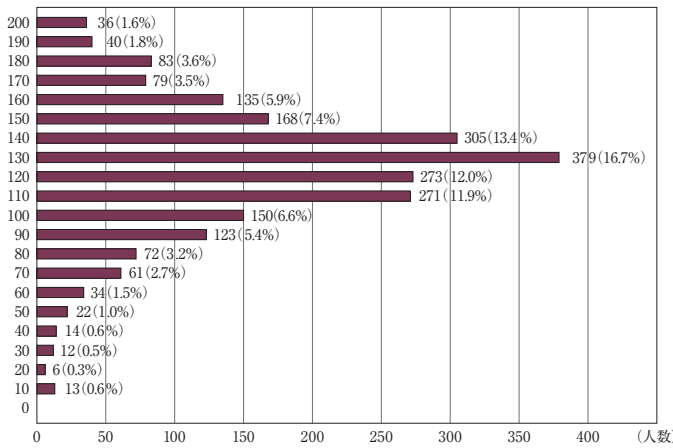


Ⅲ-3 IPテスト<全体>平均スコア

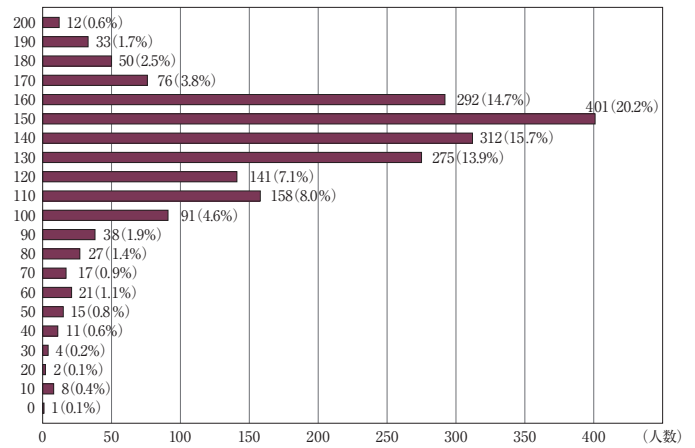


■2010年度IPテスト〈企業・団体〉(民間企業・官公庁・非営利団体などで実施されたIPテストデータ)

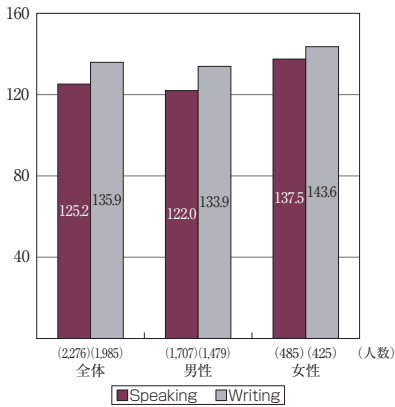
Ⅲ-4 IPテスト〈企業・団体〉Speaking Score分布(2,276人)



Ⅲ-5 IPテスト〈企業・団体〉Writing Score分布(1,985人)

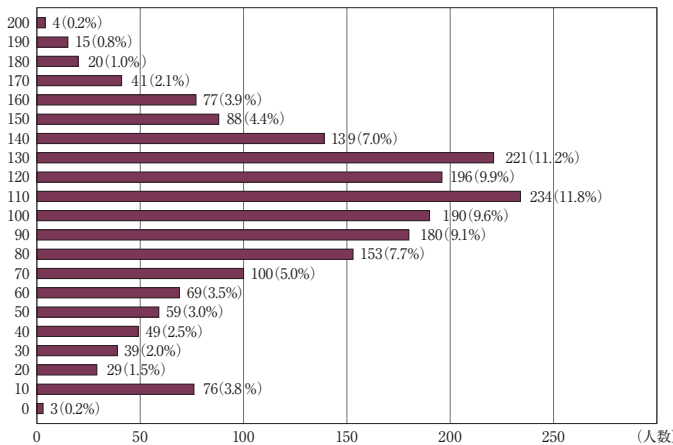


Ⅲ-6 IPテスト〈企業・団体〉平均スコア

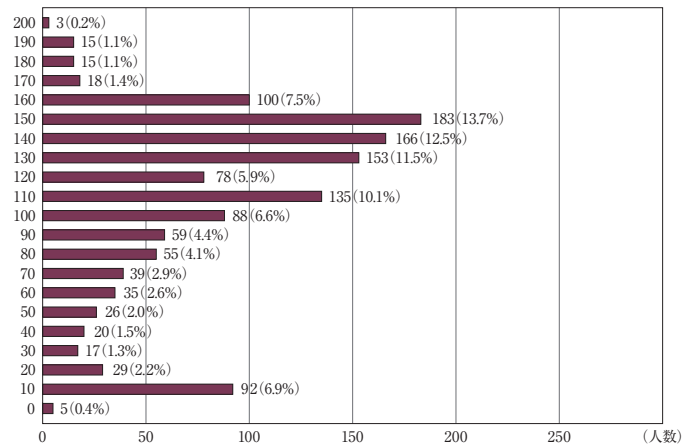


■2010年度IPテスト〈学校〉(高校・高専・短大・大学・大学院・専門学校などの教育機関で実施されたIPテストデータ)

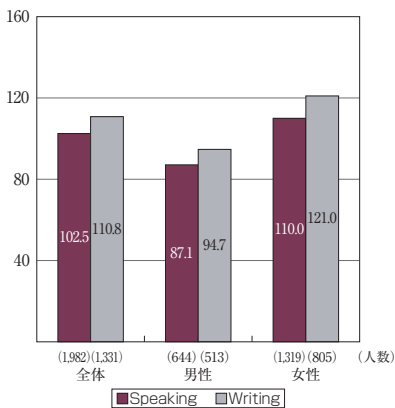
Ⅲ-7 IPテスト〈学校〉Speaking Score分布(1,982人)



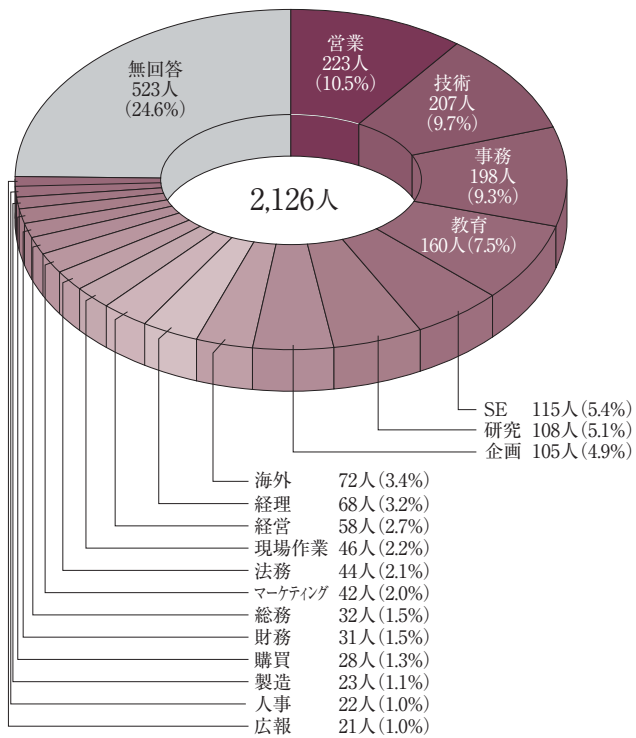
Ⅲ-8 IPテスト〈学校〉Writing Score分布(1,331人)



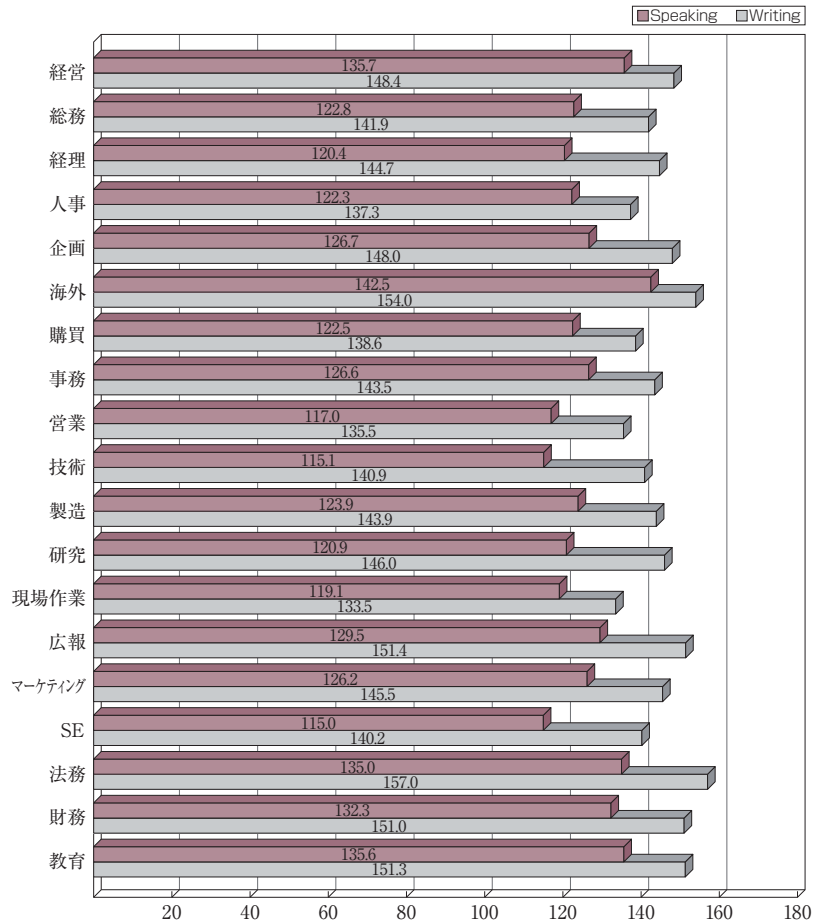
Ⅲ-9 IPテスト〈学校〉平均スコア



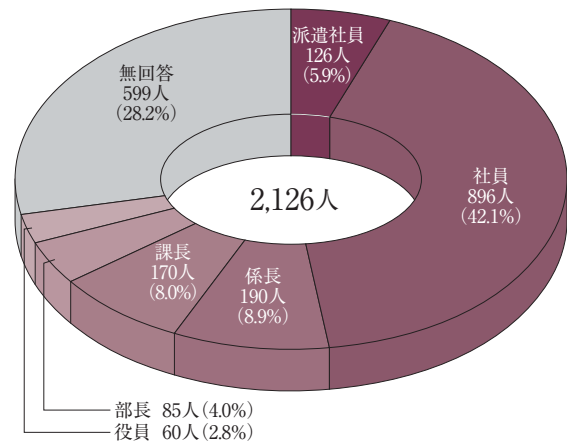
IV-1 職種別受験者数



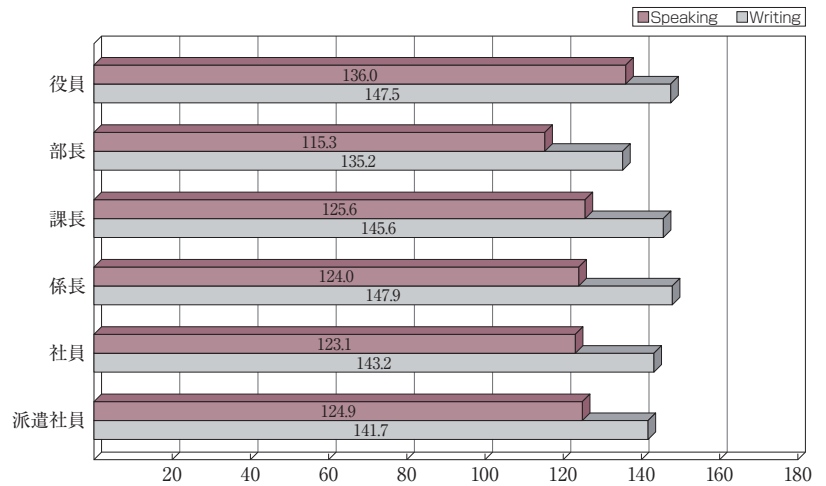
IV-2 職種別平均スコア



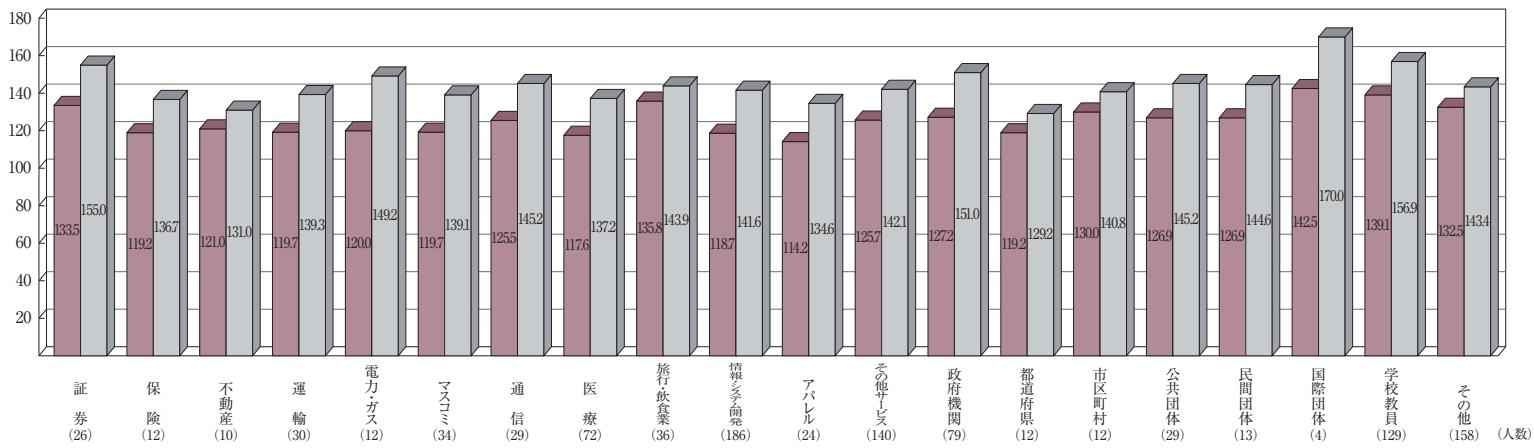
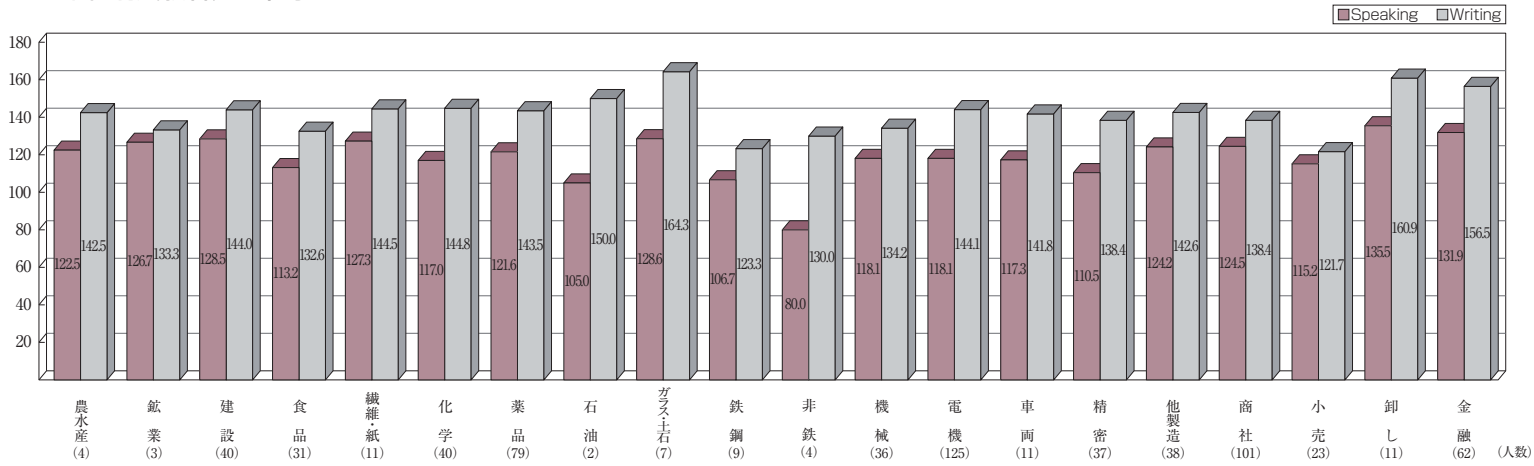
IV-3 役職別受験者数



IV-4 役職別平均スコア



Ⅳ-5 業種別受験者数と平均スコア



Ⅳ-6 英語使用割合・海外経験とTOEIC SWスコア

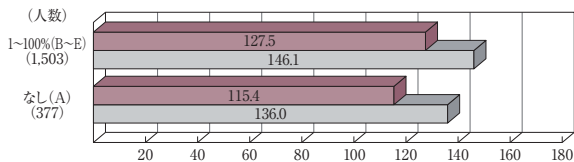
公開テスト社会人受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

(A: なし B: 1%~10% C: 11%~20% D: 21%~50% E: 51%~100%)

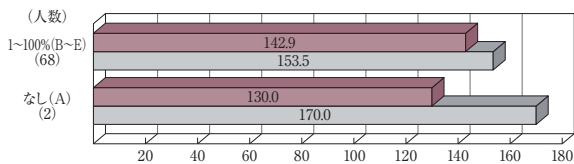
全体 (1,880人)

平均スコア Speaking 125.1点 Writing 144.1点



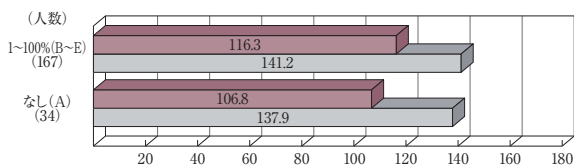
海外部門 (70人)

平均スコア Speaking 142.6点 Writing 154.0点



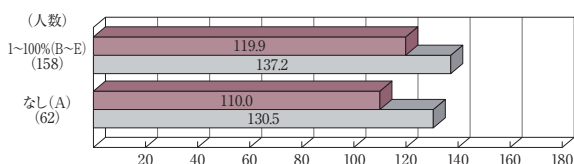
技術部門 (201人)

平均スコア Speaking 114.7点 Writing 140.6点



営業部門 (220人)

平均スコア Speaking 117.1点 Writing 135.3点

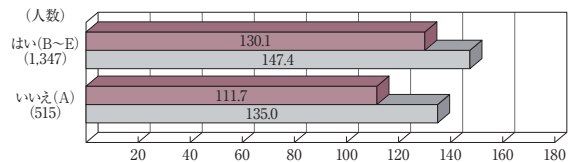


英語を主言語とする国に滞在したことがありますか？

(A: いいえ B: はい、6カ月未満 C: はい、6カ月以上12カ月 D: はい、1年より多く2年以下 E: はい、2年より多く)

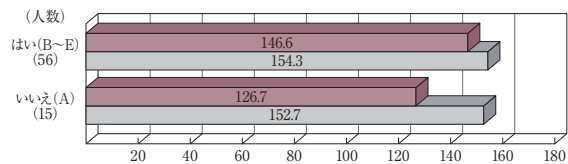
全体 (1,862人)

平均スコア Speaking 125.0点 Writing 144.0点



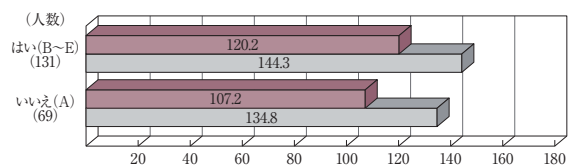
海外部門 (71人)

平均スコア Speaking 142.4点 Writing 153.9点



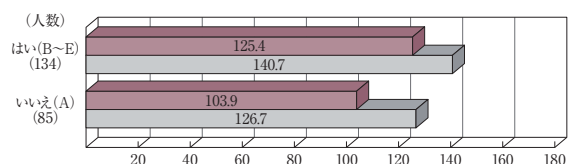
技術部門 (200人)

平均スコア Speaking 115.7点 Writing 141.0点

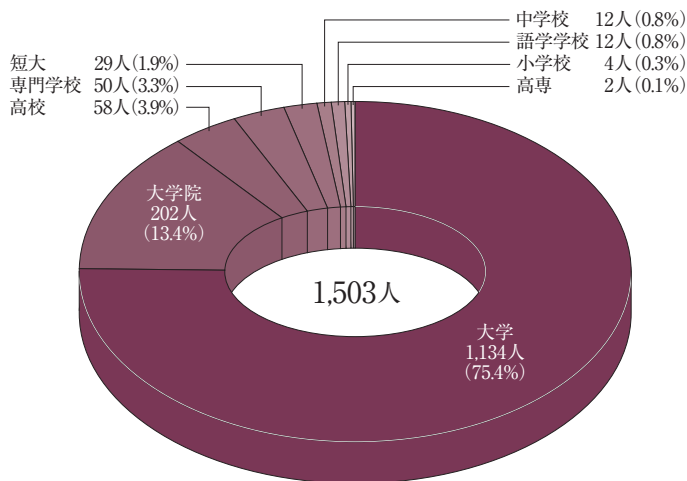


営業部門 (219人)

平均スコア Speaking 117.1点 Writing 135.3点



V-1 所属学校別受験者数

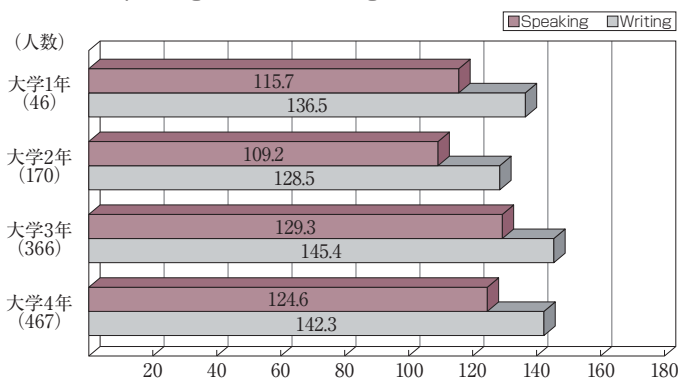


V-3 学年別受験者数と平均スコア

大学在学の公開テスト受験者のうち、「学年」に回答されたデータを集計(母集団の少ない学年は省略) 7ページV-1「所属学校別受験者数」の受験者数とは一致しない

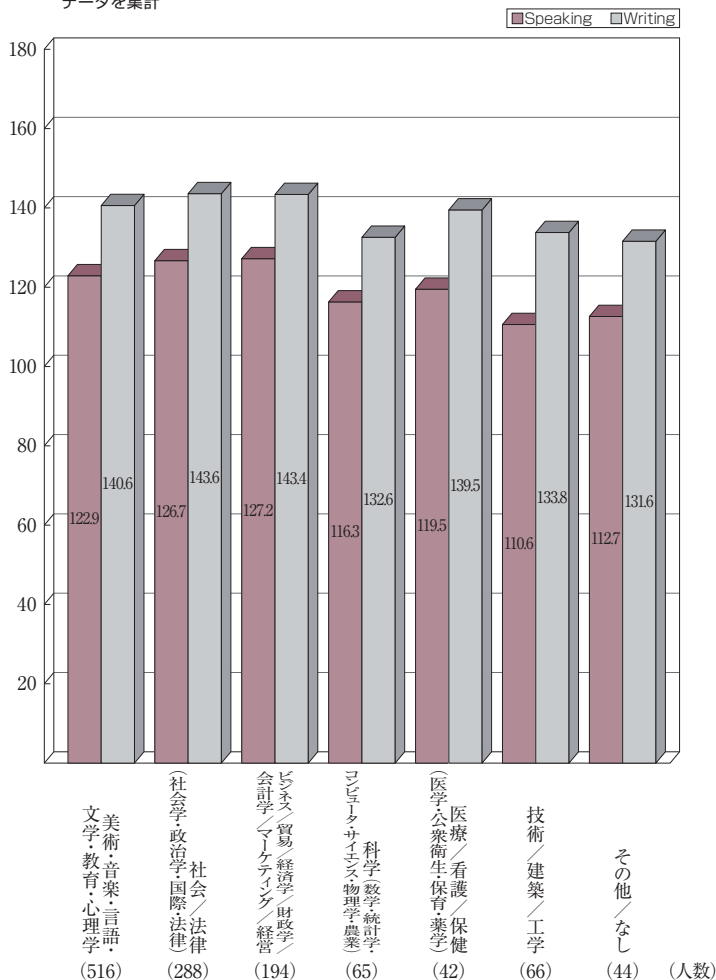
大学 (1,049人)

平均スコア Speaking 123.4点 Writing 140.9点



V-2 専攻別受験者数と平均スコア

大学・短大・専門学校・高専在学の公開テスト受験者のうち、「専攻」に回答されたデータを集計

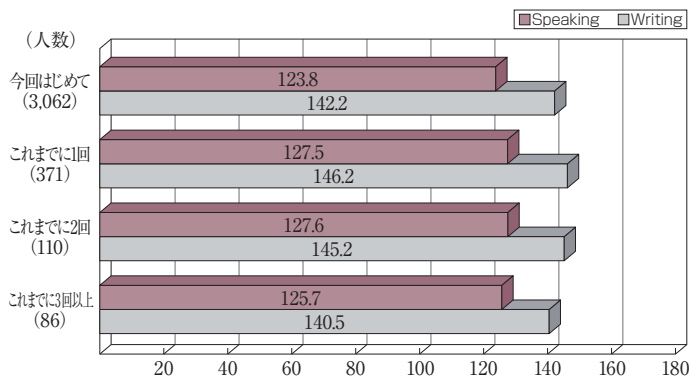


VI-1 受験経験とTOEIC SWスコア

公開テスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

受験回数別受験者数と平均スコア

これまでにTOEICスピーキングテスト/ライティングテストを何回受験したことがありますか？



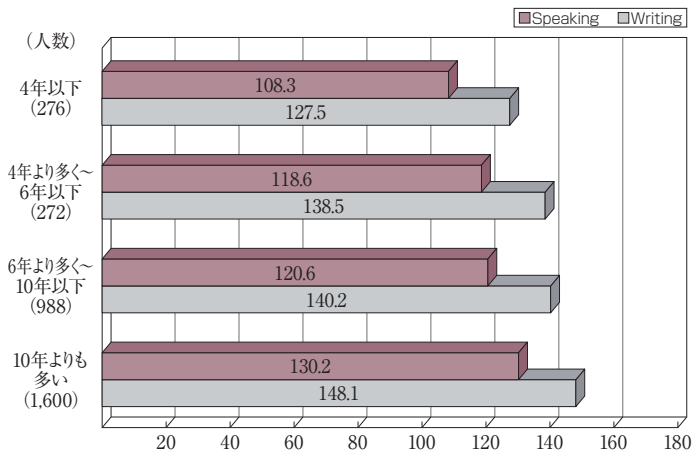
L：リスニング R：リーディング S：スピーキング W：ライティング L&S：リスニングとスピーキング R&W：リーディングとライティング L&R&S&W：リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

### VI-2 英語学習経験とTOEIC SWスコア

公開テスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

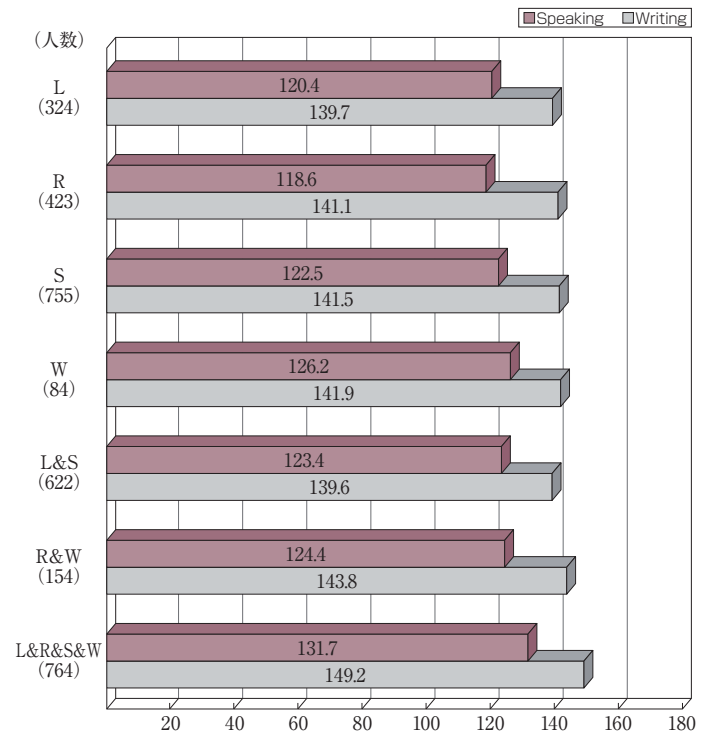
#### 英語学習年数別受験者数と平均スコア

今までどのくらい英語を勉強しましたか？



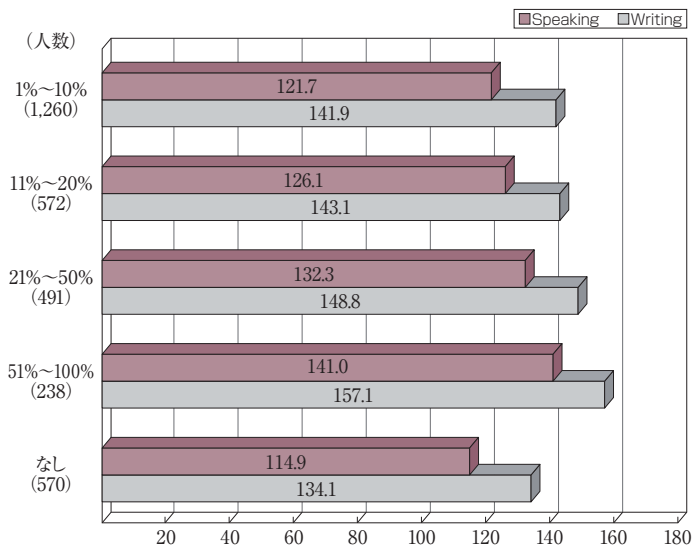
#### 重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語スキルのうち最も重要視されている(いた)のは次のどれですか？



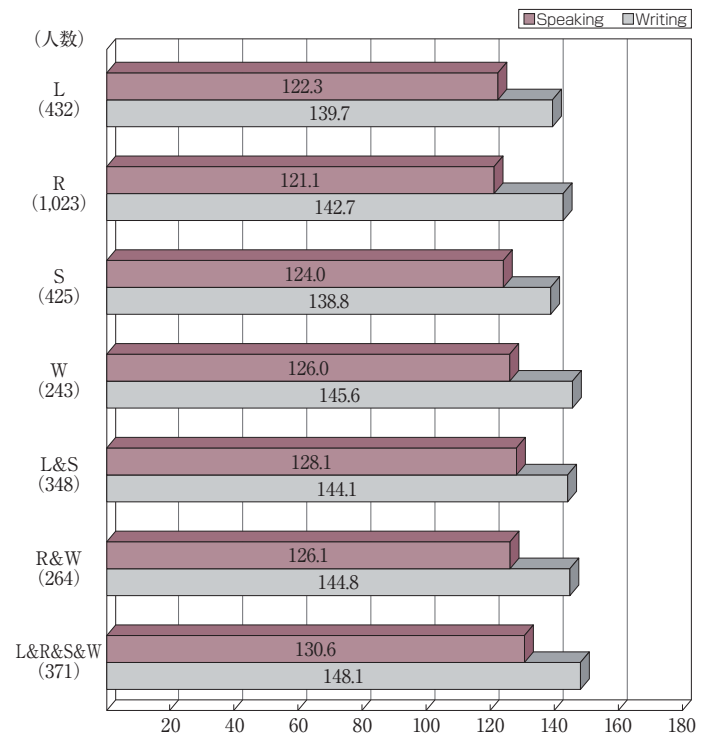
#### 英語使用割合別受験者数と平均スコア

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

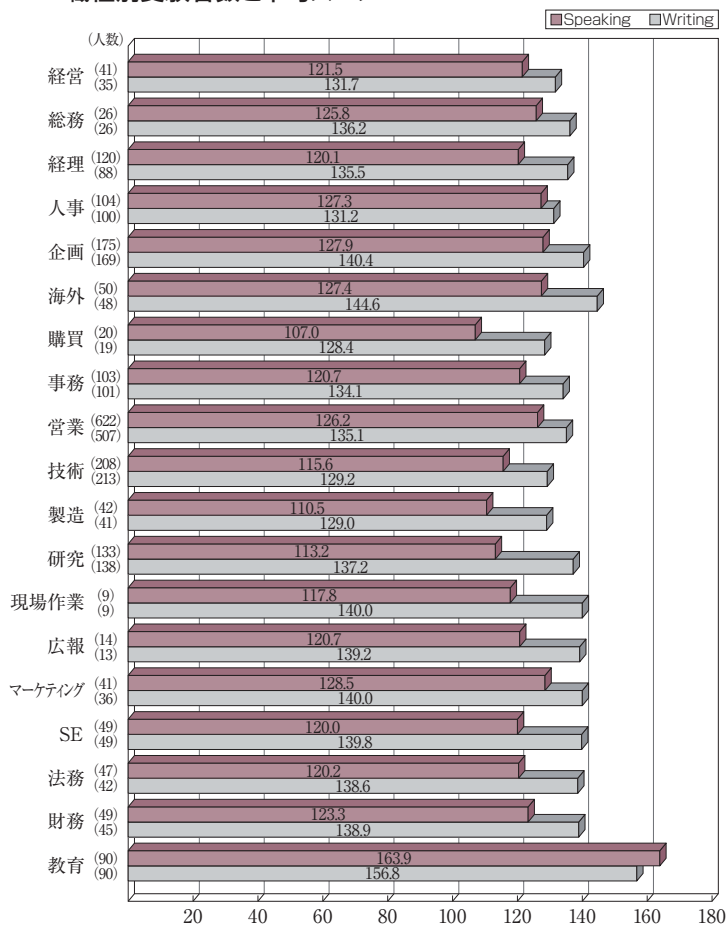


#### 使用言語能力別受験者数と平均スコア

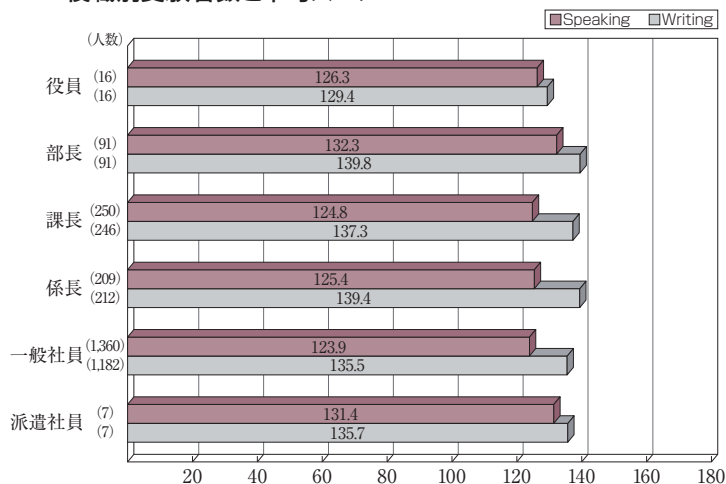
次の言語スキルのうち最も使用するスキルはどれですか？



VII-1 職種別受験者数と平均スコア

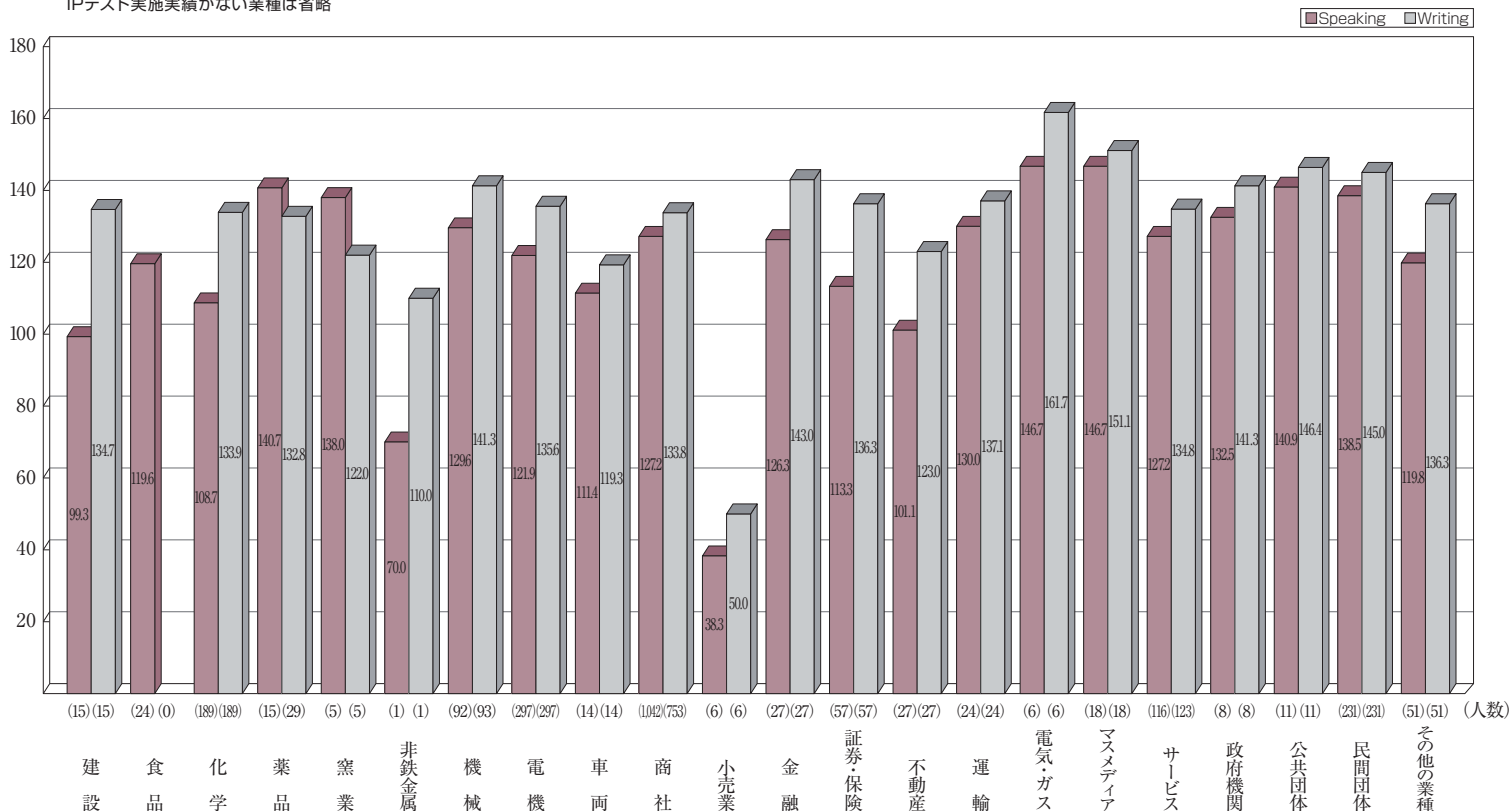


VII-2 役職別受験者数と平均スコア



VII-3 業種別受験者数と平均スコア

IPテスト実施実績がない業種は省略



VII-4 英語使用割合・海外経験とTOEIC SWスコア

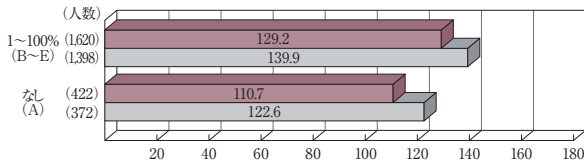
企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

(A: なし B: 1%~10% C: 11%~20% D: 21%~50% E: 51%~100%)

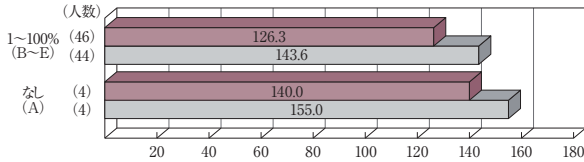
全体 (2,064人)

平均スコア Speaking 125.4点 Writing 136.3点



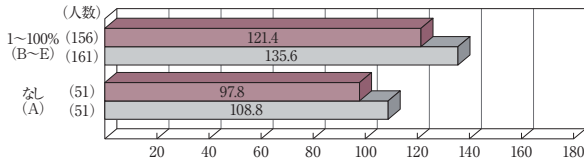
海外部門 (50人)

平均スコア Speaking 127.4点 Writing 144.6点



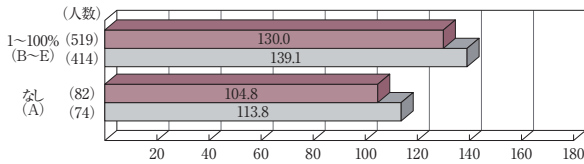
技術部門 (214人)

平均スコア Speaking 115.6点 Writing 129.2点



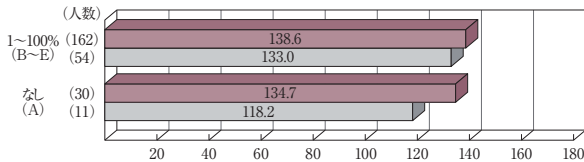
営業部門 (603人)

平均スコア Speaking 126.6点 Writing 135.3点



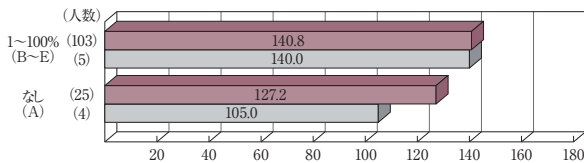
新入社員 (197人)

平均スコア Speaking 138.0点 Writing 130.5点



内定者 (128人)

平均スコア Speaking 138.1点 Writing 124.4点

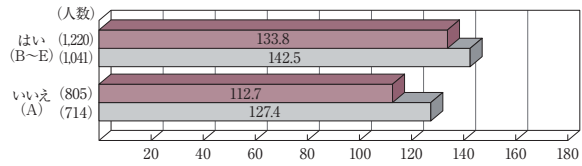


英語を主言語とする国に滞在したことがありますか？

(A: いいえ B: はい、6カ月未満 C: はい、6カ月以上~12カ月 D: はい、1年より多く2年以下 E: はい、2年より多く)

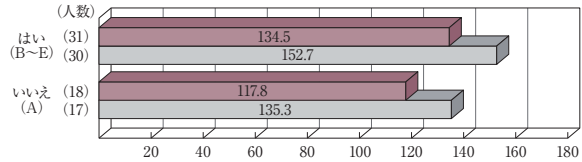
全体 (2,047人)

平均スコア Speaking 125.4点 Writing 136.3点



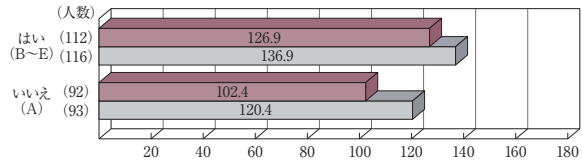
海外部門 (49人)

平均スコア Speaking 128.4点 Writing 146.4点



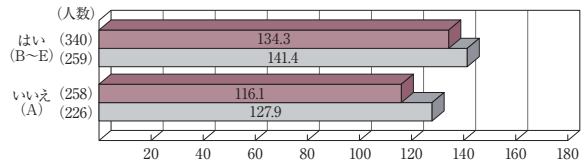
技術部門 (211人)

平均スコア Speaking 115.8点 Writing 129.6点



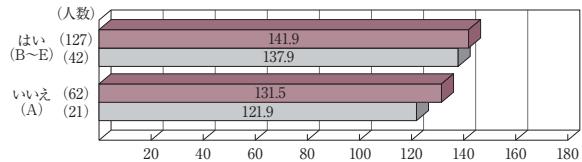
営業部門 (600人)

平均スコア Speaking 126.4点 Writing 135.1点



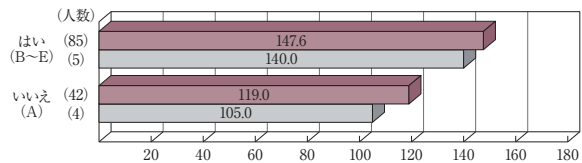
新入社員 (194人)

平均スコア Speaking 138.5点 Writing 132.5点



内定者 (127人)

平均スコア Speaking 138.2点 Writing 124.4点

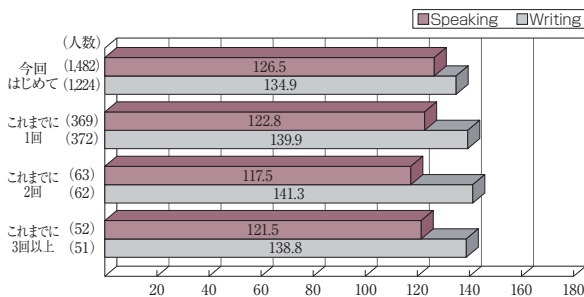


VII-5 受験経験とTOEIC SWスコア

企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

受験回数別受験者数と平均スコア

これまでのTOEIC SWテストの受験回数について該当するものを選択してください。



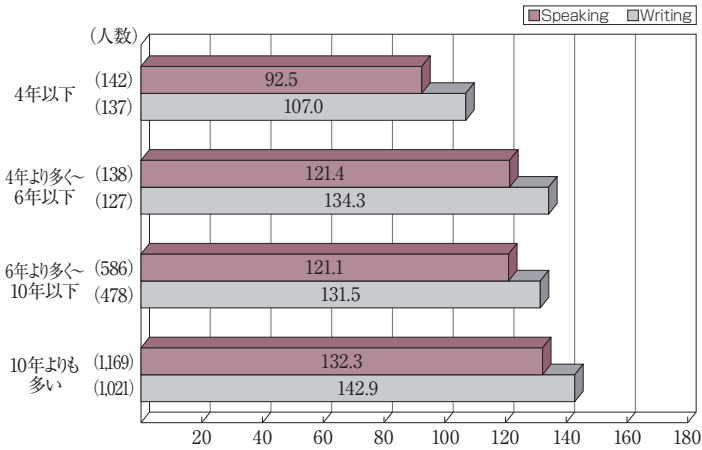
L: リスニング R: リーディング S: スピーキング W: ライティング L&S: リスニングとスピーキング R&W: リーディングとライティング L&R&S&W: リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

VII-6 英語学習経験とTOEIC SWスコア

企業・団体内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

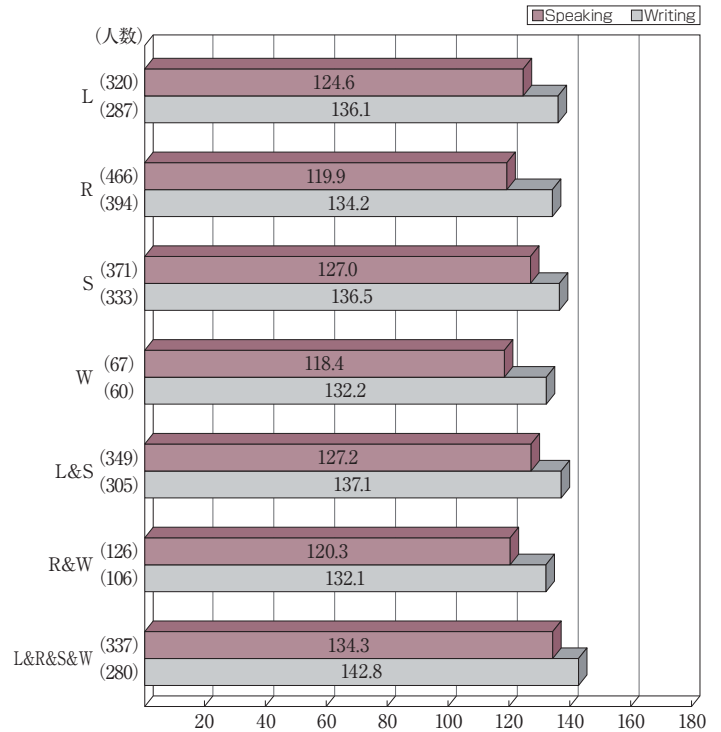
英語学習年数別受験者数と平均スコア

今まで何年間英語を勉強しましたか？



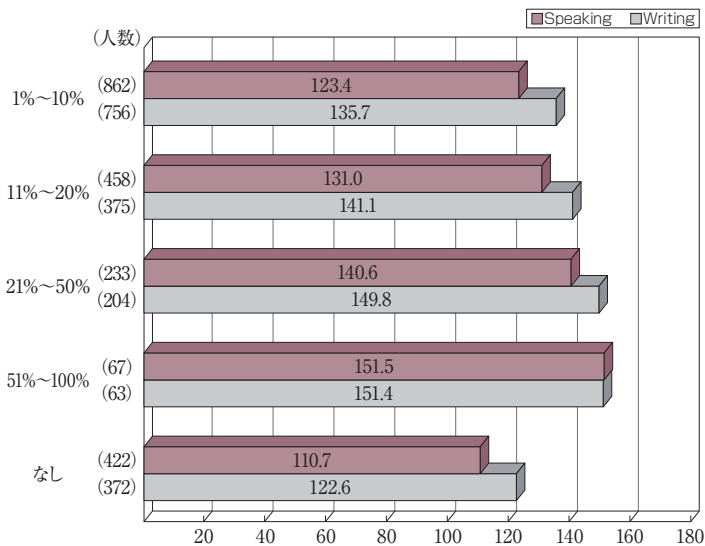
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



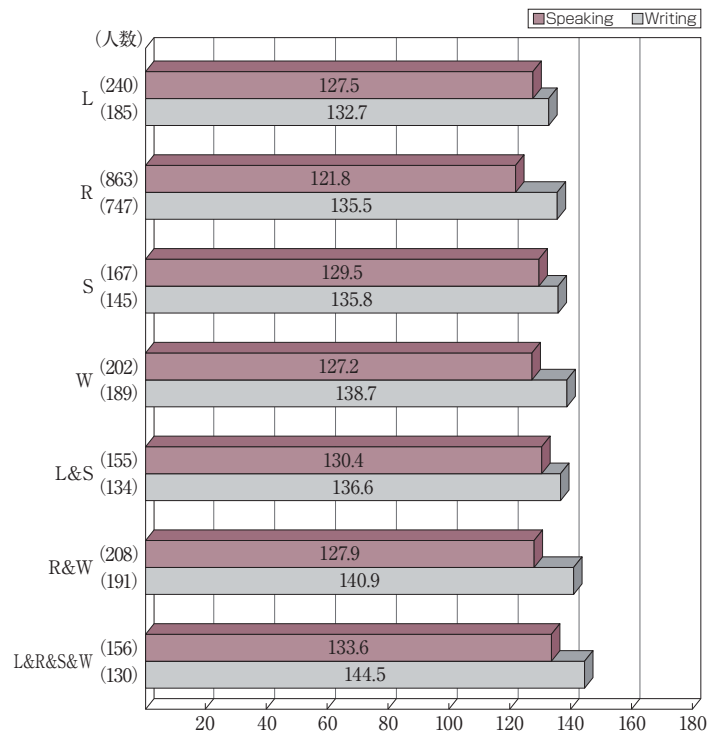
英語使用割合別受験者数と平均スコア

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？

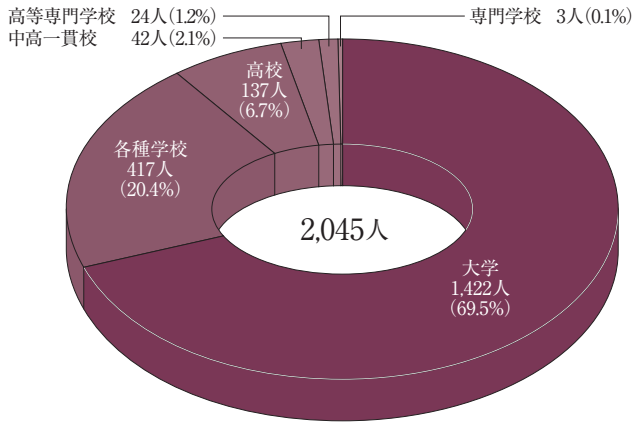


使用言語能力別受験者数と平均スコア

次のうちもっとも使用する言語能力はどれですか？



VIII-1 所属学校別受験者数

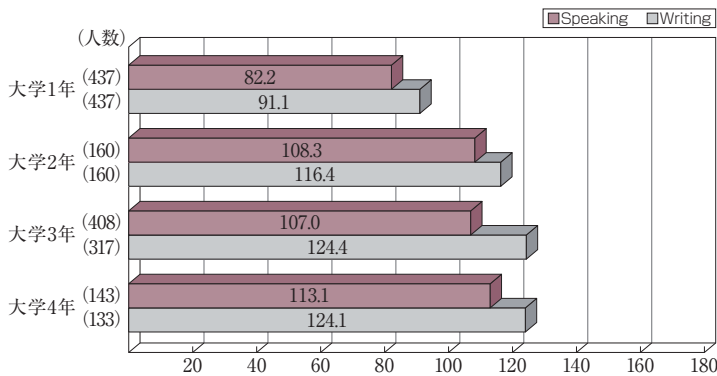


VIII-3 学年別受験者数と平均スコア

語学学校・専門学校を含む教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、「学歴・学校(所属学校・学年)」に回答されたデータを集計(母集団の少ない学年は省略) 12ページVIII-1「所属学校別受験者数」の受験者数とは一致しない

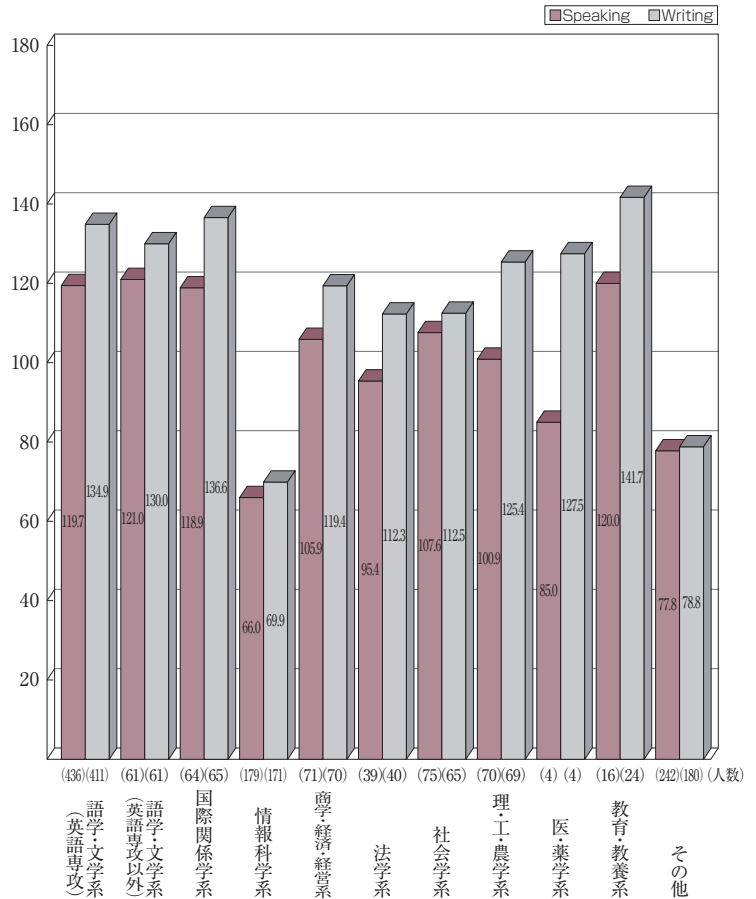
大学 (1,173人)

平均スコア Speaking 98.5点 Writing 109.2点



VIII-2 専攻別受験者数と平均スコア

大学・短大・専門学校・高専内で実施されたIPテスト受験者のうち、「専攻」に回答されたデータを集計



VIII-4 英語使用割合・海外経験とTOEIC SWスコア

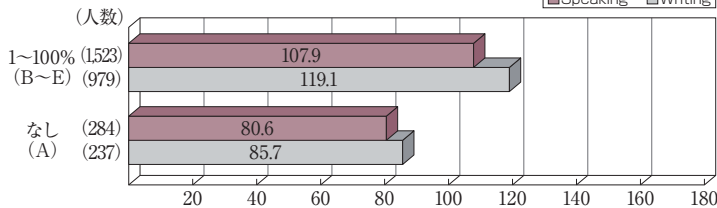
教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか?

(A: なし B: 1%~10% C: 11%~20% D: 21%~50% E: 51%~100%)

全体 (1,863人)

平均スコア Speaking 103.6点 Writing 112.6点

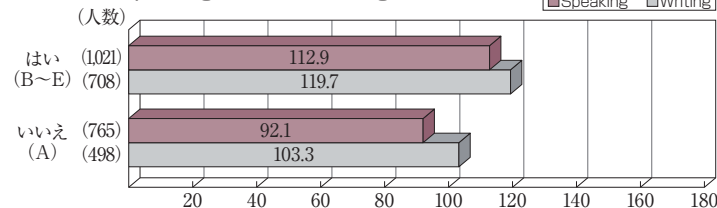


英語を主言語とする国に滞在したことがありますか?

(A: いいえ B: はい、6か月未満 C: はい、6か月以上~12か月 D: はい、1年より多く2年以下 E: はい、2年より多く)

全体 (1,842人)

平均スコア Speaking 104.0点 Writing 112.9点

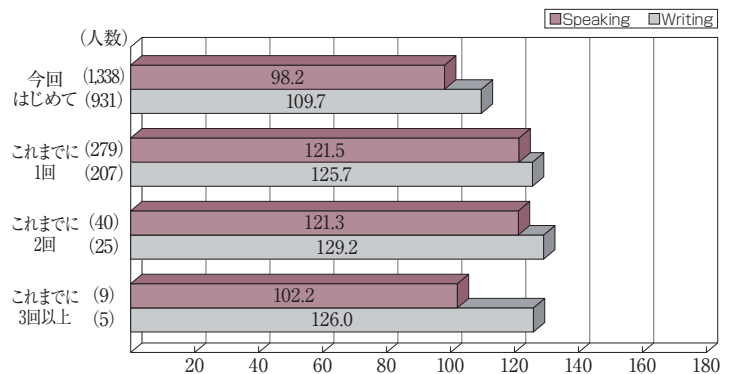


VIII-5 受験経験とTOEIC SWスコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

受験回数別受験者数と平均スコア

これまでのTOEIC SWテストの受験回数について該当するものを選択してください。



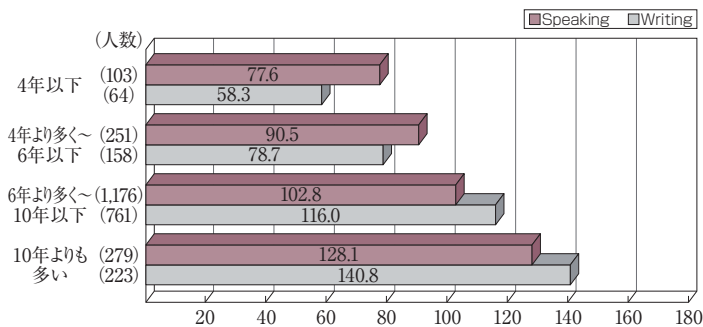
L: リスニング R: リーディング S: スピーキング W: ライティング L&S: リスニングとスピーキング R&W: リーディングとライティング L&R&S&W: リスニング・リーディング・スピーキング・ライティング

VIII-6 英語学習経験とTOEIC SWスコア

教育機関内で実施されたIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目に回答されたデータを集計

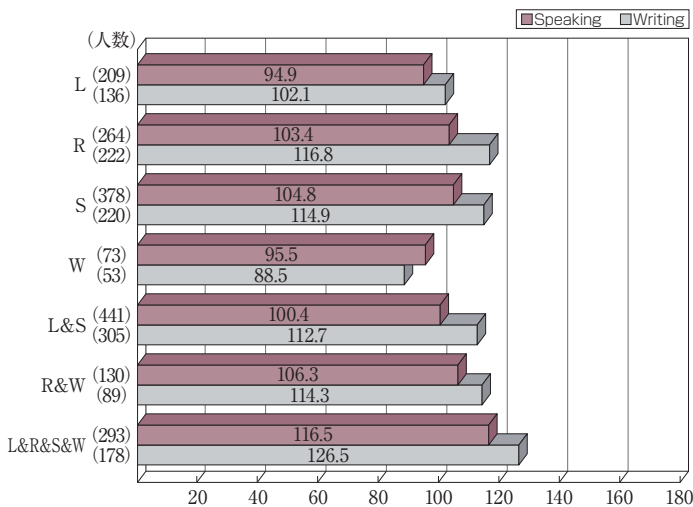
英語学習年数別受験者数と平均スコア

今まで何年間英語を勉強しましたか？



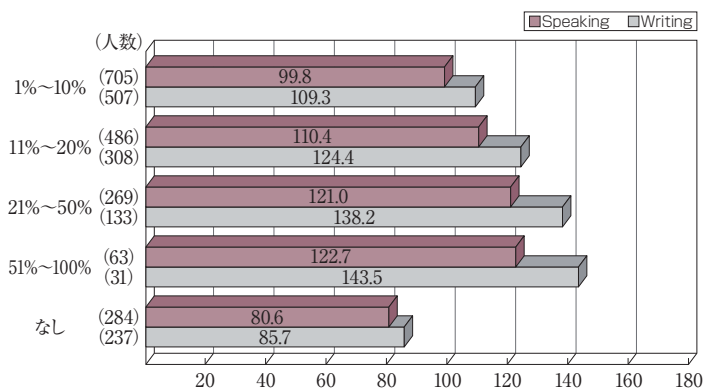
重要視言語能力別受験者数と平均スコア

言語能力のうちもっとも重要視されている(いた)のは次のどれですか？



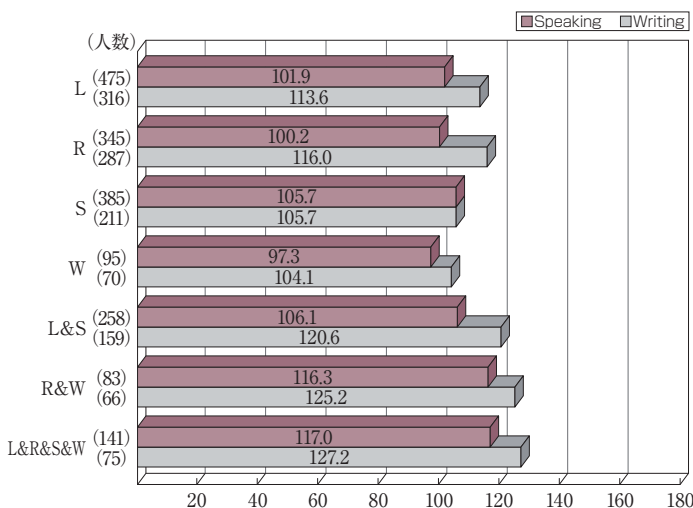
英語使用割合別受験者数と平均スコア

日常生活の上で英語を使用する割合はどのくらいですか？



使用言語能力別受験者数と平均スコア

次のうちもっとも使用する言語能力はどれですか？



IX TOEIC SWテスト受験者とTOEICスコア

公開テストとIPテスト受験者のうち、下記アンケート調査項目のいずれかに回答されたデータを集計

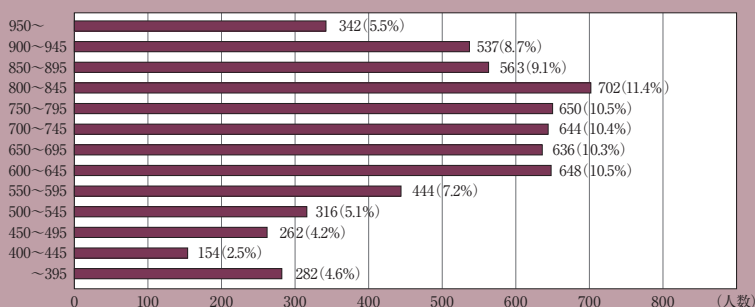
〈公開テスト〉

もっとも最近に受験されたTOEICテスト(リスニング/リーディング)のスコアはどの範囲ですか？

〈IPテスト〉

差し支えなければ、その際のTOEICテスト(リーディング・リスニング)のスコアを選択してください。

TOEIC Total Score分布(6,180人)



X Proficiency Level Descriptors (能力レベル別評価)一覽表

Proficiency Level	TOEIC®スピーキングテスト
8 スコア 190~200	一般的に、レベル8に該当する受験者は、一般の職場にふさわしい継続的な会話ができる。意見を述べたり、複雑な要求に応えたりする際の話の内容は大変わかりやすい。基本的な文法も複雑な文法もうまく使いこなし、正確で的確な語彙・語句を使用している。また、質問に回答し、基本的な情報を提供することができる。発音、イントネーション、強調すべき部分がいずれも大変わかりやすい。
7 スコア 160~180	一般的に、レベル7に該当する受験者は、一般の職場にふさわしい継続的な会話ができる。的確に意見を述べたり、複雑な要求に応えることができる。長い応答では、以下の弱点が一部現れることがあるが、意思の伝達を妨げるものではない。 ・発音、イントネーションにわずかだが問題があり、話すとき、躊躇することがある ・複雑な文法構造を使うときにいくつか誤りがみられることがある ・不正確な語彙・語句の使用がいくつかみられることがある また、質問に回答し、基本的な情報を提供することができる。書かれたものを読み上げる際の英語は大変わかりやすい。
6 スコア 130~150	一般的に、レベル6に該当する受験者は、意見を述べたり、複雑な要求に対して、適切に応えることができる。しかしながら、少なくとも部分的に意見の根拠や説明が聞き手にとって不明瞭なことがある。これには、以下の理由が考えられる。 ・話さなければならない時、発音がはっきりしない、またはイントネーションや強調すべき部分が不適切である ・文法に誤りがある ・使用できる語彙・語句の範囲が限られている また、ほとんどの場合、質問に回答し、基本的な情報を提供することができる。しかしながら、しばしば内容は理解しにくい。書かれたものを読み上げる際の英語はわかりやすい。
5 スコア 110~120	一般的に、レベル5に該当する受験者は、ある程度、意見を述べる、または複雑な要求に応えることができる。ただし、応答には以下のような問題がみられる。 ・言葉が不正確、あいまい、または同じ言葉を繰り返し述べている ・聞き手の立場や状況をほとんど、またはまったく意識していない ・間が長く、躊躇することが多い ・考えを表現すること、またいくつかの考えを関連づけて表現することに限界がある ・使用できる語彙・語句の範囲が限られている また、ほとんどの場合、質問に回答し、基本的な情報を提供することができる。しかしながら、しばしば内容は理解しにくい。書かれたものを読み上げる際の英語は概ねわかりやすいが、自らが考えて話をするときは、発音、イントネーション、強調すべき部分に時々誤りがある。
4 スコア 80~100	一般的に、レベル4に該当する受験者は、意見を述べる、または複雑な要求に応えようとするが、うまくいかない。1つの文のみ、または文の一部分のみで応答することがある。このほかに、以下のような問題がみられる。 ・回答がとても短い、または長くてほとんどの部分が理解しにくい ・聞き手の立場や状況をほとんど、またはまったく意識していない ・発音、イントネーション、強調すべき部分に常に問題がある ・間が長く、躊躇することが多い ・語彙・語句が非常に限られている また、ほとんどの場合、質問に答えることも、基本的な情報を提供することもできない。 書かれたものを読み上げる際の英語はわかりやすい場合もあるが、わかりにくい場合もある。自らが考えて話をするときは、「PRONUNCIATION」、「INTONATION and STRESS」の評価内容もご確認ください。
3 スコア 60~70	一般的に、レベル3に該当する受験者は、若干の支障はあるものの簡単なことは言える。ただし、その意見の裏付けを述べることができない。複雑な要求に対する応答は、非常に限られている。また、ほとんどの場合、質問に答えることも、基本的な情報を提供することもできない。 語彙・語句または文法が不十分なため、簡単な描写をすることもできない。 書かれたものを読み上げる際の英語は理解しにくいことがある。「PRONUNCIATION」、「INTONATION and STRESS」の評価内容もご確認ください。
2 スコア 40~50	一般的に、レベル2に該当する受験者は、意見を述べることも、意見の裏付けを述べることもできない。複雑な要求に応えることもできない。また、まったく的外れな応答をする。質問に答える、基本的な情報を提供するなど、社会生活や職業上の日常的な会話も理解しにくい。書かれたものを読み上げる際の英語は理解しにくいことがある。「PRONUNCIATION」、「INTONATION and STRESS」の評価内容もご確認ください。
1 スコア 0~30	一般的に、レベル1に該当する受験者は、TOEICスピーキングテストのかなりの部分に回答していない。テストのディレクションや設問の内容を理解するのに必要な英語のリスニング、またはリーディング能力に欠ける。

XI TOEIC®スピーキングテスト  
Pronunciation Level (発音レベル)一覽表

Pronunciation Level	
3 HIGH	英文を音読する際、発音はとてわかりやすい。
2 MEDIUM	英文を音読する際、発音は全体的にわかりやすいが、些細なミスがある。
1 LOW	英文を音読する際、発音は全体的にわかりにくい。

Proficiency Level	TOEIC®ライティングテスト
9 スコア 200	一般的に、レベル9に該当する受験者は、簡単な情報を的確に伝達することができ、理由や例をあげて、または説明をして、意見を裏付けることができる。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、明確で、一貫性のある、的確な文章を書くことができる。理由や例をあげたり、または説明をして意見を裏付けるなどして、よくまとまった、十分に展開された文章を書くことができる。さまざまな構文や適切な語彙・語句を使い、自然な英語を書くことができる。文法も正確である。
8 スコア 170~190	一般的に、レベル8に該当する受験者は、簡単な情報を的確に伝達することができ、理由や例をあげて、または説明をして、意見を裏付けることができる。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、明確で、一貫性のある、的確な文章を書くことができる。さらに、理由や例をあげて、または説明をして、意見を裏付けるときは、概ね上手な文章を書くことができる。概ねよくまとまった文章で、さまざまな構文や適切な語彙・語句を使用している。ただし、以下の弱点の1つがみられることがある。 ・時折、同じ考えを不必要に繰り返す、または述べられている様々な考え同士の関連が不明確である ・文法上の小さな誤りがある、または語彙・語句の選択が不正確である
7 スコア 140~160	一般的に、レベル7に該当する受験者は、簡単な情報を提供する、質問をする、指示を与える、または要求することが的確にできるが、理由や例をあげて、または説明をして、意見を裏付けることは部分的にしかできない。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、明確で、一貫性のある、的確な文章を書くことができる。意見について説明しようとするときは、その意見と関連のある考えやある程度の裏付けを提示することができる。このレベルにみられる一般的な弱点には、以下のようなものがある。 ・要点の具体的な裏付けや展開が不十分である ・述べられている様々な要点同士の関連が不明確である ・文法的な誤りがある、または語彙・語句の選択が不正確である
6 スコア 110~130	一般的に、レベル6に該当する受験者は、簡単な情報を提供する、理由や例をあげて、または説明をして意見を裏付けることは部分的にはできる。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、重要な情報を書き忘れることがある、または文章にわかりにくい部分がある。意見について説明しようとするときは、その意見と関連のある考えやある程度の裏付けを提示することができる。このレベルにみられる一般的な弱点には、以下のようなものがある。 ・要点の具体的な裏付けや展開が不十分である ・述べられている様々な要点同士の関連が不明確である ・文法的な誤りがある、または語彙・語句の選択が不正確である
5 スコア 90~100	一般的に、レベル5に該当する受験者は、簡単な情報を提供することは部分的にはできるが、理由や例をあげて、または説明をして意見を裏付けることはほとんどの場合、できない。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、重要な情報を書き忘れることがある、または文章にわかりにくい部分がある。意見について説明しようとするときは、コミュニケーションの障害となる以下のような重大な弱点がみられる。 ・意見を裏付ける例、説明、詳細が不十分である、または不適切である ・考えを述べる構成がよくない、または考え同士の関連が不十分である ・考えが十分に展開されていない ・重大な文法的誤りがある、または語彙・語句の選択が不正確である
4 スコア 70~80	一般的に、レベル4に該当する受験者は、意見を述べ、簡単な情報を提供する能力の発展段階にあり、コミュニケーションができることは限られている。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、以下の理由で、課題を完全に達成することができない。 ・情報が欠けている ・文章と文章のつながりが欠けている、またはあいまいである あるいは(そして) ・文法的誤りが多い、または語彙・語句の選択が不正確である 意見について説明しようとするときは、コミュニケーションの障害となる以下のような重大な弱点がみられる。 ・意見を裏付ける例、説明、詳細が不十分である、または不適切である ・考えを述べる構成がよくない、または考え同士の関連が不十分である ・考えが十分に展開されていない ・重大な文法的誤りがある、または語彙・語句の選択が不正確である レベル4に該当する受験者は、文法的に正確な文章を作成するのに必要なある程度の能力を有しているが、一貫性に欠ける。
3 スコア 50~60	一般的に、レベル3に該当する受験者は、意見を述べ、簡単な情報を提供する能力が限られている。簡単な情報を提供する、質問する、指示を与える、または要求するときは、以下の理由で、課題を完全に達成することができない。 ・情報が欠けている ・文章と文章のつながりが欠けている、またはあいまいである あるいは(そして) ・文法的誤りが多い、または語彙・語句の選択が不正確である 意見を説明しようすると、以下の重大な欠陥が1つもしくは複数以上みられる。 ・無秩序な構成と不十分な展開 ・詳細情報の欠落、または関連の欠如 ・文法的誤りの頻発、または不正確な語彙・語句の選択 レベル3に該当する受験者は、文法的に正確な文章を作成するのに必要なある程度の能力を有しているが、一貫性に欠ける。
2 スコア 40	一般的に、レベル2に該当する受験者は、意見を述べ、簡単な情報を提供する能力がかなり限られている。レベル2に該当する受験者は、簡単な情報を提供することができない。このレベルに特有の弱点には、以下が含まれる。 ・重要な情報がまったく含まれていない ・記述された事柄同士につながりがなく、またはあいまいである ・文法的誤りが頻発する、または語彙・語句の選択が不正確である 意見を説明しようすると、以下の重大な欠陥が1つもしくは複数以上みられる。 ・無秩序な構成と不十分な展開 ・詳細情報の欠落、または関連の欠如 ・文法的誤りの頻発、または不正確な語彙・語句の選択 レベル2に該当する受験者は、文法的に正確な文章を作成することができない。
1 スコア 0~30	一般的に、レベル1に該当する受験者は、TOEICライティングテストのかなりの部分に回答していない。テストのディレクションや設問の内容を理解するのに必要な英語のリーディング能力に欠ける。

XII TOEIC®スピーキングテスト  
Intonation and Stress Level (イントネーションとアクセントレベル)一覽表

Intonation and Stress Level	
3 HIGH	英文を音読する際、イントネーションとアクセントが、とても効果的である。
2 MEDIUM	英文を音読する際、イントネーションとアクセントが、ほとんどの場合効果的である。
1 LOW	英文を音読する際、イントネーションとアクセントが、ほとんどの場合効果的ではない。

# TOEIC® スピーキングテスト/ライティングテスト DATA & ANALYSIS 2010

---

発行日 2011年7月

発行 財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

本資料の無断転載・複製を禁ず



財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
公式サイト <http://www.toEIC.or.jp>

IBCA

【東京業務センター】	〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル	TEL.(03)5521-5901
【名古屋業務センター】	〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2-4-3 錦パークビル	TEL.(052)220-0282
【大阪業務センター】	〒541-0059 大阪府大阪市中央区博労町3-6-1 御堂筋エスジービル	TEL.(06)6258-0221